

各郡市・医育機関医師会長 様

北海道医師会長
長 瀬 清

2019 年度 都道府県医師会および郡市区医師会が開催する
「地域包括診療加算・地域包括診療料に係る かかりつけ医研修会」について

標記について、日本医師会より別添写しのとおり通知がありましたので、お知らせいたします。
本研修を各都道府県・郡市医師会が実施する場合の取扱いについては、平成 30 年(2018 年)11 月 27 日付け通知(道医発第 944 号)のとおりですが、2019 年度においても基本的には昨年度と同様の取扱いにより実施可能となっております。この度、DVD を利用して研修を実施する際の対応に一部変更がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知の上ご高配賜りますよう、よろしくお願いたします。

本件については、日医文書発出後に各都道府県医師会からの疑義照会が多く寄せられ、内容が整理されてきた経緯があります。当会ではこうした状況を踏まえ、各郡市医師会において円滑に事務が遂行されますよう、別紙のとおり参考資料を取りまとめておりますので、ご覧ください。

記

■主なポイント

- ・開催年度の DVD の使用可能期間が、「当該年度内(2020 年 3 月 31 日まで)」から「次年度の実施要領が発出されるまで(2020 年秋頃)」とされた。
- ・標記研修会を同一年度に複数回受講した場合の単位の取扱いを整理した。(かかりつけ医応用研修会はダブルカウント可(最大 4 単位)、厚生局への届出に際してはダブルカウント不可)

■参考資料

- (別紙 1) 「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会」の取扱いについて
- (別紙 2) 地域包括診療加算・診療料に関する「よくある質問とその回答」(Vol.2)

■北海道医師会ホームページ重要なお知らせ URL

http://www.hokkaido.med.or.jp/topics/topics_important.php

—地域福祉部—
(事業第二課)

「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会」の取扱いについて

2020年1月24日改定

項目	改定前	改定後（変更事項は下線部分）
主催者	日本医師会・都道府県医師会・都市医師会	日本医師会・都道府県医師会・都市医師会
開催時期	日本医師会：年1回（日医会場のほか、テレビ会議を実施する都道府県医師会に同時中継） 都道府県医師会・都市医師会：随時	日本医師会：年1回（日医会場のほか、テレビ会議を実施する都道府県医師会に同時中継） 都道府県医師会・都市医師会：随時
開催会場	日医会館、都道府県医師会の会場（テレビ中継・日医のDVD視聴による講義） 都市医師会の会場（日医のDVD視聴による講義）	日医会館、都道府県医師会の会場（テレビ中継・日医のDVD視聴による講義） 都市医師会の会場（日医のDVD視聴による講義）
実施方法	日本医師会：全9カリキュラム（計6時間30分）を1日で開催 都道府県医師会・都市医師会：任意（全9カリキュラムを1日で開催したり、複数日に分けて開催可能）	日本医師会：全9カリキュラム（計6時間30分）を1日で開催 都道府県医師会・都市医師会：任意（全9カリキュラムを1日で開催したり、複数日に分けて開催可能）
研修内容	日医標準テキストによる講師による講演 日医のDVD視聴による講義 主催者が独自にテキストを作成し講師による講義	日医標準テキストによる講師による講演 日医のDVD視聴による講義 主催者が独自にテキストを作成し講師による講義
日医標準テキスト・日医DVDの送付	テキストは日本医師会から都道府県医師会に提供（日医文書管理システムからダウンロード・印刷） 日医DVDは日本医師会より提供され都道府県医師会が管理・保管（都市医師会が主催する場合は都道府県医師会から貸与） ※日本医師会の実施要領の適用期間は年度末まで（以後、最新テキストに更新）	テキストは日本医師会から都道府県医師会に提供（日医文書管理システムからダウンロード・印刷） 日医DVDは日本医師会より提供され都道府県医師会が管理・保管（都市医師会が主催する場合は都道府県医師会から貸与 <u>もしくは複製DVDの提供</u> ） ※日本医師会の実施要領の適用期間は <u>都道府県医師会に最新DVDが配布されてから次年度の実施要領が送付されるまで</u> （以後、最新テキストに更新）
都道府県・都市区医師会が主催する場合の対応	【日医標準テキスト・DVDを使用するケース】 都道府県・都市医師会は、日本医師会に事前に「開催連絡票」を、終了後に「終了連絡票」をそれぞれ提出 【日医標準テキスト・DVDを使用しないケース（独自テキストを使用する場合等）】 「開催連絡票」ならびに「終了連絡票」の日本医師会・都道府県医師会への提出は不要	【日医標準テキスト・DVDを使用するケース】 <u>都市医師会は都道府県医師会に事前に開催予定日に関して連絡・調整</u> <u>日本医師会から最新の実施要領が示される前に開催日を決定することは不可（Q&ANo.15参照）</u> 【日医標準テキスト・DVDを使用しないケース（独自テキストを使用する場合等）】 「開催連絡票」ならびに「終了連絡票」の日本医師会・都道府県医師会への提出は不要
開催連絡票の提出	あらかじめ都道府県医師会を経由し日本医師会へ提出	<u>【日医標準テキスト・DVDを使用するケース】</u> <u>日本医師会への提出は不要、医師会長名で都道府県医師会にDVDの貸与・複製依頼の文書を送付</u> <u>【日医標準テキスト・DVDを使用しないケース（独自テキストを使用する場合等）】</u> <u>日本医師会ならびに各都道府県医師会への事前の連絡は不要</u>
終了報告書の提出	終了後遅滞なく「日本医師会全国医師会研修管理システム」に受講者の入退室管理状況を入力し、都道府県医師会を経由し日本医師会へ提出	【日医標準テキスト・DVDを使用するケース】 終了後遅滞なく「日本医師会全国医師会研修管理システム」に受講者の入退室管理状況を入力し、 <u>終了連絡票を都道府県医師会へ提出</u> <u>【日医標準テキスト・DVDを使用しないケース（独自テキストを使用する場合等）】</u> <u>終了後遅滞なく「日本医師会全国医師会研修管理システム」に受講者の入退室管理状況を入力</u>
修了証書の発行	日本医師会主催…日本医師会が発行 都道府県医師会主催…都道府県医師会が発行（印刷・交付費用は主催者負担） 都市医師会が主催…都市医師会が発行（印刷・交付費用は主催者負担）	日本医師会主催…日本医師会が発行 都道府県医師会主催…都道府県医師会が発行（印刷・交付費用は主催者負担） 都市医師会が主催…都市医師会が発行（印刷・交付費用は主催者負担）
受講費用	主催医師会が独自に設定 【参考】日本医師会の考え方…主催医師会に任せる 北海道医師会の考え方…日医主催研修会のテレビ中継において以下のとおり金額設定 ○日本医師会員：無料 ○道医のみ加入会員：20,000円 ○都市のみ加入会員：30,000円 ○非会員：50,000円	

【郡市医師会・会員向け】地域包括診療加算・診療料に関する「よくある質問とその回答」(vol.2)

No	質 問	回 答	備 考
1	今回の取扱い変更で「郡市医師会」が主催することができるようになりましたが、これは「郡市医師会」が必ず開催しなければならないということなのでしょうか？	必ず開催しなければならないものではありません。所属会員の要望等を踏まえ、各郡市医師会において可能な範囲で開催してください。	
2	郡市医師会が主催するにあたり、特に留意すべき事項はありますか？	受講者の入退室管理（遅刻・早退・中抜け等）を徹底してください。また、終了後に「日本医師会全国医師会研修管理システム（以下『日医システム』という）」に入力する際は、入退室状況を適切に反映させるほか、氏名・学籍番号等に入力誤りが無いように注意してください。	
3	受講者の研修受講記録は北海道医師会が管理するのですか？	個々の受講記録は「日医システム」により管理しており、北海道医師会・郡市医師会のPC端末で確認できますが、基本的には受講者の自己管理が原則となります。出席した研修会の内容が確認できる「次第」や「受講証明書」を受講者個人で保管してください。なお、日医e-ラーニングの受講実績は受講者自身で管理してください。	
4	日本医師会の生涯教育講座の受講記録を見る方法はありますか？	「日医システム」で受講証明書を発行することが可能ですが、データが反映されるまでには時間がかかります。発行する際はご所属の郡市医師会にご相談ください。なお「医師資格証」をお持ちの会員は、ご自身で受講状況の確認が可能です。	
5	研修要件（2年間、9カリキュラムコード、20時間）を満たすだけで算定することができますか？	研修要件以外にも複数の施設基準を満たす必要があります。詳細については北海道厚生局のホームページをご覧ください。 https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/iryo_shido/chiikihoukatushinryoukasan.html	
6	日医主催の研修会を受講するなどして研修要件の必須時間（4時間）を満たせば、残りの16時間は好きなカリキュラムコードの研修会を受講しても良いですか？	認知症(CC29)、高血圧症(CC74)、脂質異常症(CC75)、糖尿病(CC76)の4時間以外はどのカリキュラムコードでも良い。ただし、健康相談(CC4)、禁煙指導(CC11)、介護保険(CC13)、服薬管理(CC73)、在宅医療(CC80)が含まれていることが望ましい。	
7	各カリキュラムコードの研修時間は万遍なく受講しなければならないのですか？	各カリキュラムコードの必須時間数さえ満たせば、1つのカリキュラムコードで残りの13.5時間分の研修を受講しても問題はありません。	
8	施設基準と研修要件が整いました。明日から算定しても構いませんか？	算定可能になるのは北海道厚生局に必要書類を提出し、認められた月の初めからになります。	
9	厚生局が判断する研修会の「受講記録」とはどのようなものですか？	日本医師会生涯教育講座のカリキュラムコードや研修時間がわかるものになります。具体的には各研修受講後に主催者から発行される修了証等が該当します。	
10	日本医師会主催の「地域包括診療加算・地域包括診療料にかかわるかかりつけ医研修会」は必ず受講しなければならないのですか？	必須の研修会ではありません。日医が主催する研修会は1度の受講で各カリキュラムコードの必須時間数（6.5時間）を満たすために開催されております。なお、従来のとおり、各々の郡市医師会が主催する「地域包括診療料・診療加算」にかかる単位に該当する研修会を受講して必須時間数を満たすことも可能です。	
11	日本医師会主催の「地域包括診療加算・地域包括診療料にかかわるかかりつけ医研修会」を受講する場合は、2年間に1度だけしか受講できないのですか？	制限は設けられておりません。毎年出席することで2年間で合計13時間分（6.5時間×2年）の研修時間を満たすことができます。	
12	北海道医師会や各郡市医師会で開催される伝達講習会に、同一年度で複数回受講した場合は研修要件の時間数(実績)に加算されるのですか？	同一年度に同一内容の研修会（例：日医主催研修会と日医標準テキストを使用した郡市医師会主催）を複数回受講しても時間数は加算されません。	



日医発第640号(保131)(介81)

令和元年9月24日

都道府県医師会長 殿

日本医師会長

横倉義武

2019年度 都道府県医師会および郡市区医師会が開催する
「地域包括診療加算・地域包括診療料に係る かかりつけ医研修会」の為の
DVD等の送付について

平素より会務運営にご高配賜り、厚くお礼申し上げます。

8月25日に開催いたしました「2019年度 地域包括診療加算・地域包括診療料に係る かかりつけ医研修会」の実施に際しては、多大なご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

今般、都道府県医師会および郡市区医師会において、標記研修会を開催していただく際のDVD等を作成いたしましたのでご送付申し上げますとともに、研修会開催に当たりましては下記のようなご対応をお願いいたします。

なお、標記研修会の受講者数把握のため、別添の「終了連絡票」を**令和2年3月31日までに**日本医師会保険医療部医療保険課へお送りいただきたく重ねてお願い申し上げます。

記

1. 日本医師会提供のテキスト、DVDを用いた研修会が終了しましたら、受講者数把握のため、添付の「終了連絡票」を記入の上、プログラムも併せて日本医師会へお送りください。
2. 主催が郡市区医師会の場合、DVDは郡市区医師会へご貸与願います。また、「終了連絡票」は都道府県医師会を通じて日本医師会へお送りください。
3. 研修会の構成は、主催される医師会において決定ください（1講義から実施でもかまいません）。

日本医師会生涯教育制度のカリキュラムコード（以下「CC」）と単位は主催者が指定するものでありますが、ご参考までに日本医師会主催研修会（8/25）のCC・単位は下表のとおりとなっています。

1) 糖尿病 (60分)	CC 76	1単位
2) 認知症 (60分)	CC 29	1単位
3) 脂質異常症 (60分)	CC 75	1単位
4) 高血圧症 (60分)	CC 74	1単位
5) 服薬管理 (30分)	CC 73	0.5単位
6) 禁煙指導 (30分)	CC 11	0.5単位
7) 健康相談 (30分)	CC 4	0.5単位
8) 介護保険 (30分)	CC 13	0.5単位
9) 在宅医療 (30分)	CC 80	0.5単位

4. 受講を証明する書類等については、主催医師会にて印刷・交付をお願いします。証明書類等の体裁は主催医師会にお任せいたします。
また、受講費用の設定等も主催医師会にお任せいたします。
5. 非会員や主催医師会以外の医師会に所属する医師の受講については、主催医師会会員と別に受講料を設定するなど合理的な範囲内で差を設けることは、主催医師会のご判断に委ねますが、非会員や主催医師会以外の医師会に所属する医師が受講した場合の、受講を証明する書類等の発行については、主催医師会会員医師と同様の取扱いをお願いします。
6. 平成30年7月10日付「疑義解釈資料の送付について（その5）」において、「座学研修は、出退管理が適切に行われていれば講習DVDを用いた研修会でも差し支えない。」とされております。
7. 研修会の開催がない場合でも「終了連絡票」のご提出をお願いいたします。

(添付文書)

1. DVD（令和元年8月25日収録）・・・1セット（2枚）
2. DVD使用について
3. 「終了連絡票」
 - ◆ 上記関連用紙データは、日本医師会文書管理システムの『お知らせ』に掲載いたしますので、ご利用ください。
4. 「2019年度 地域包括診療加算・地域包括診療料に係る かかりつけ医研修会」
（令和元年8月25日）テキスト・・・1冊

日本医師会 保険医療部 医療保険課 TEL : 03-3942-6490 (直) E-mail : hoken@po.med.or.jp
--

「2019 年度 地域包括診療加算・地域包括診療料に係る かかりつけ医研修会」DVD使用について

講演スライドに一部訂正等がございます。研修会テキストの改訂版はございませんので、DVD研修会を実施の際は下表をご参照のうえご準備をお願いいたします。

なお、日本医師会ホームページにて、訂正後の講演資料(カラーPDF 版)を公開しておりますので、ご活用ください。

※事前に動作確認等をお願いいたします。

※今回お送りする DVD は返送不要です。都道府県医師会にて保管・管理していただきますようお願いいたします。

【訂正等について】

講義	テキスト	DVD
1. 糖尿病	1-21ページ・スライド60 (誤) ⑨インスリン製剤でも <u>特効性型インスリン</u> など比較的 低 血糖を起しにくい製剤への変更を考慮する。 (正) ⑨インスリン製剤でも <u>持効型インスリン</u> など比較的 低 血糖を起しにくい製剤への変更を考慮する。	修正したスライド(スライド60)でご講演いただきました。
2. 認知症	スライド 44 と 45 の間に、スライドを 2 枚追加してご講演いただきました。追加スライドはテキストには印刷されていません。	スライド 44 と 45 の間に、スライドを 2 枚追加してご講演いただきました。
3. 脂質異常症	3-8ページ・スライド21 (誤) C 摂取制限：200mg/dL未満 (正) C 摂取制限：200mg/day未満	修正したスライド(スライド21)でご講演いただきました。
5. 服薬管理	「COI 開示スライド」はテキストには印刷してありません。	ご講演映像には、表紙の次頁に「COI 開示スライド」が含まれています。DVD による研修の際、別途 COI 開示をする必要はありません。

7. 健康相談	スライド4. 5. 6. 9. 10. 11. 14. 18. 21. 26は、追加情報等を加えたスライドでご講演いただきました。テキストには印刷されていません。	スライド4. 5. 6. 9. 10. 11. 14. 18. 21. 26は、追加情報等を加えたスライドでご講演いただきました。
---------	---	---

以上

令和 年 月 日

日本医師会保険医療部医療保険課 (E-mail:hoken@po.med.or.jp) 行

報告期日：3月31日(火)

2019年度 都道府県医師会および郡市区医師会が開催する
「地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会」

終了連絡票

標記研修会が終了いたしましたので、プログラムを添えて報告します。

都道府県医師会名	
----------	--

<input type="checkbox"/> 開催しない (以下の記入は不要です)	
開催回数	_____回
主催◆	都道府県医師会 _____回
	郡市区医師会 _____回

	受講者延人数★
①主催医師会のある都道府県における医師会会員医師	
②主催医師会のある都道府県における郡市区医師会未加入(非会員)の医師	
③他の都道府県における医師会会員医師	
④他の都道府県における郡市区医師会未加入(非会員)の医師	
合 計	

◆主催が郡市区医師会の場合、都道府県医師会を通じて「終了連絡票」をお送りください。

★受講者数把握のため、遅刻・早退も含めた受講者人数をご報告ください。

※本票に各開催分のプログラムを添えてお送りください。

日本医師会記入欄

受付日	
受講者数確認	
年間受講者数一覧表入力	